

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392600124
事業所名	グループホーム 秋桜の里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会に加入し、回覧板や運営推進会議から情報を得て、地域の清掃活動や祭りなど地域行事に入居者と共に参加している。 ・日々の散歩で近隣の人と挨拶を交わしたり、小学校や保育園の催しにも参加し交流を深めている。 ・隣接する同法人の特養と合同で行う納涼祭りや餅つき大会には民生委員や地域の方、小学生や保育園児の参加があり地域との大切な交流の場ともなっている。 	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者や家族、町内会長、民生委員、包括支援センター職員の参加を得て、年6回開催している。 ・会議では事業所の運営状況や活動内容、事故報告などが行われ、身体拘束廃止についての報告も行われている。 ・出席者からの意見や要望、お知らせ情報等もあり、その場で話し合ったりカンファレンス等で協議して運営やサービス向上に活かしている。 ・会議録は家族に送付している。 	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業所連絡協議会に参加し、情報交換をしている。 ・市の担当者とは日頃から手続きなどを通して情報交換をしたり、困難な事例があった時は助言を得ながら協力体制を取り支援出来るようにしている。 ・市主催の研修等には積極的に参加している。 	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者からは日々の暮らしの中から、家族からは面会時や運営推進会議、行事などで意見や要望を聞いている。話しやすい雰囲気作りを工夫したり、対応も迅速に行うように努めている。 ・入居者や家族の本音を聞く為にアンケートを計画している。色々な意見や要望を聞くことで対応改善に努め、運営やサービス向上に活かそうと検討している。 ・家族向けのホームだよりを定期的に発行している。 	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	